

この研修は日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。
この講座を受講し、所定の申請をすると、外部研修機関として5.5単位が認められる予定です。

特許情報を活用して意図的に 発明を生み出す科学的思考法

「知的財産の利用(特許であれば従来技術)を通じて、新たな発明を創造する」という考え方は特許法の本来の目的に適うものですが、まったく実践されていない技術者の方も多くいらっしゃるようです。侵害予防のために他社の公報は読むことはあっても、新たな発明をするために日頃から従来技術の特許公報を分析・活用している方は意外に少ないという指摘もあります。

このセミナーでは、研究開発者が侵害予防や重複研究防止のために読み込んでいる特許情報を、新たな発明のヒントとしても利用する方法を学ぶことで、意図的に発明を生み出し続けることができるという事実を、演習を通じて実感して頂くことができます。

特に企業の研究開発者であれば、特許公報を読むことは「技術者の義務」という人もいますが、技術者自身がそのメリットを認識していなければ、それも単なる心構えや精神論の域を脱しません。まずは「研究開発のネタとして日頃から特許公報を読む」ということが実践できる技術者を増やすことが重要です。

この講座は特許公報から発明を生み出し強化するための具体的手法を習得すると共に、公報を読む意識を向上させる内容となっています。

<このような方に特におすすめです>

- いいアイデアが浮かばない技術者
- 発明提案が出てこないことに悩む知財担当者
- 特許情報の活用方法がわからない方
- 発明創出の支援に関わる知財担当者



講師 長谷川 公彦 (はせがわ きみひこ)

アイディエーション・ジャパン株式会社CTO
国際認定TRIZプラクティショナー
(社)発明推進協会 知的財産アドバイザー
TOCICO認定ジョナ NPO法人日本TRIZ協会理事
同知財創造研究分科会主査、等価変換創造学会会員

企業にて設計・開発業務、特許室長などを歴任。特許事務所における特許出願・中間処理、特許調査、知財創造コンサル業務などの活動を経て、アイディエーション・ジャパンへ入社。特許実務に関する豊富な経験を活かし、発明発掘や研修を含むコンサルティング活動を中心に活躍中。多数の知財関連セミナーで講師を務める「特許教育のプロフェッショナル」です。TRIZやTOC等の様々な手法や思考法を用いて、実践的な演習を加えながら万人が実行出来る形で学ばせる研修には特に定評があります。

 **日本アイアール** (企画・運営)

〒160-0008 東京都新宿区三栄町25-7 太田ビル3F

電話：03-3357-3467 E-mail: ir@nihon-ir.co.jp

講座内容（予定）

1. 知財力は未来予測力で決まる
 - 特許は未来予測、未来制御のプロセス
2. 競合に勝つ先回り特許戦略
 - 従来の特許獲得活動の流れ
 - 特許ブロック構築戦略
3. 特許法から見た効率的な発明の方法
 - 革新的な発明を目指すには
4. 発明とその説明方法
5. 発明評価
6. 他社の権利を回避して新しい権利を取る方法
 - 特許情報を利用した発明の手順
7. 発明強化戦略
8. 発明強化の事例
9. グループ演習（発明強化の演習）



- ◆開催日時： 2015年9月16日（水） 10:00～16:50
- ◆会場： 日本アイアール(株) 本社会議室 ◆定員： 16名
- ◆受講料： 24,000円/1名（税別） [税込： 25,920円/1名]

※最少催行人数に満たない場合は、中止させて頂く場合がございます。予めご了承ください。

★交通アクセス：

丸ノ内線

四谷三丁目駅：徒歩6分

都営新宿線

曙橋駅：徒歩8分

JR線、丸ノ内線、南北線

四ツ谷駅：徒歩11分



FAX番号：03-3357-8277

■申込書（特許情報を活用して意図的に発明を生み出す科学的思考法）

以下の事項をご記入の上、日本アイアール宛にFAXで送付してください。

会社名		部署名	
住所	〒		
お名前		E-Mail	
電話番号		FAX	